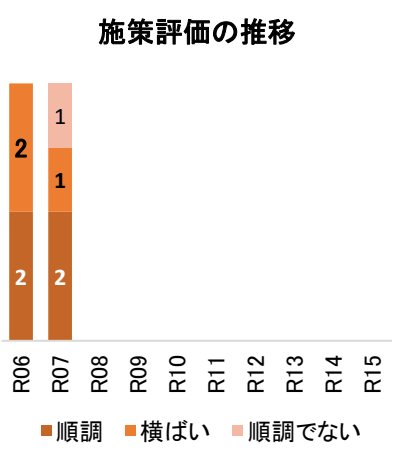
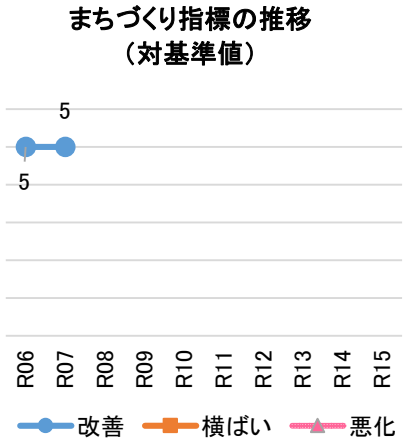
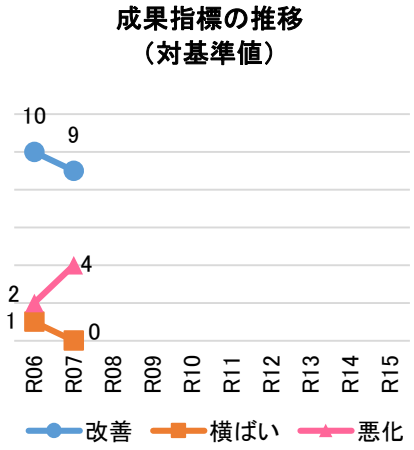
めざすまちの姿3　地域づくり分野
～人と人との絆を育み、だれもが役割を持ち支え合っている～

■施策評価の推移

施策名	R6	R7	R8	R9	R10	R11	R12	R13	R14	R15
地域福祉の推進	順調	順調でない								
高齢者福祉の充実	順調	順調								
障がい者福祉の充実	横ばい	順調								
協働と尊重による地域社会づくりの推進	横ばい	横ばい								







■指標の状況(対基準値)

■まちづくり指標

地域の住民が互いに支え合っていると思う人の割合	+1.7% 向上
高齢者が地域で安心して暮らしていると思う人の割合	+8.4% 向上
障がい者が地域で安心して暮らしていると思う人の割合	+10.4% 向上
住んでいる地域が協働で地域課題の解決に取り組んでいると思う人の割合	+18.1% 向上
NPO・大学・企業との協働により実施している事業数	+29.0% 向上

■成果指標

改善	69.2%	横ばい	0.0%	悪化	30.8%

■関連する個別計画

総合福祉計画
知多地域成年後見制度利用促進計画
障がい福祉計画
障がい児福祉計画
男女共同参画基本計画　男女共同参画プラン

めざすまちの姿　03　人と人との絆を育み、だれもが役割を持ち支え合っている

分野　3　地域づくり

施　策　07 地域福祉の推進

主管課：社会福祉課

■施策の目標

包括的な支援や住民同士の助け合いにより、互いに支え合い、安心して暮らしています。

■施策の基本方針

地域住民の属性や世代にかかわらず相談を受け止め、制度の狭間や複雑化・複合化した課題にも対応できるよう、相談支援をはじめとした包括的支援体制の構築を進めます。

また、助け合いなどの意識が向上するよう福祉教育などの機会を増やし、地域における見守りや支え合いなどの担い手を養成するとともに、市民や事業者、行政などが一丸となって、地域福祉の体制整備を推進します。

■施策実現の財源投入状況　（単位：千円）

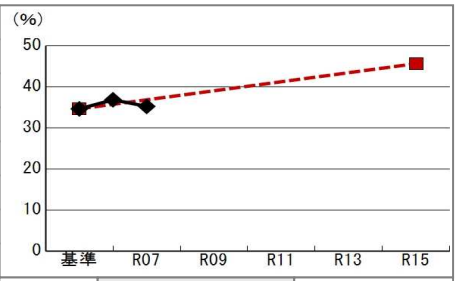
予算	R07年度	512,419	対前年比　102.9%	決算	R07年度	496,633	対前年比　105.6%
	R06年度	497,791			R06年度	470,413	

■まちづくり指標の推移

地域の住民が互いに支え合っていると思う人の割合（%）

指標NO.0009　　【指標特性】上がると良い指標

基準値		34.6
R06実績		36.8
R07実績		35.2
R08実績		
R09実績		
R10実績		
めざそう値	R10	40.1
	R15	45.6



対基準値	改善	R15めざそう値達成率	+5.5%
対前年比	悪化		

社会福祉課

基準値		
R06実績		
R07実績		
R08実績		
R09実績		
R10実績		
めざそう値	R10	
	R15	

対基準値		R15めざそう値達成率	
対前年比			

■施策全体の評価　順調でない

指標動向

・まちづくり指標は基準値より0.6ポイント改善しているものの、前年度より1.6ポイント低下している。
・年齢別では50代・60代が改善しているものの、それ以外は低下し、職業別では自営業、パート・アルバイトは改善しているものの、会社員・公務員、学生、主婦などは低下している。
・学区別では、明倫学区で高い割合となった。

施策全体評価の要因分析

・まちづくり指標「地域の住民が互いに支え合っていると思う人の割合」は基準値を上回っているものの、単位施策がおおむね基準値を下回っていることから、順調でないと評価する。
・単位施策01「包括的支援体制の構築を推進する」では、福祉の相談マークの周知とともに、身近な場所で相談できる体制づくりを進めているが、十分に認知が広がっていないことが要因と考える。
・単位施策02「地域福祉の担い手や組織の醸成を推進する」では、成果指標を職種別でみると、自営業やパート・アルバイト、無職の数値が高いが、会社員・公務員では数値が低いため、時間の融通をつけることが難しい職種において、担い手としての参加が難しいのではないかと考える。

今後の方針

・単位施策01「包括的支援体制の構築を推進する」では、公的な相談支援機関に加え、身近な場所や地域で相談できる体制の整備を進め、相談者が孤立しない支援体制づくりを進める。
・単位施策02「地域福祉の担い手や組織の醸成を推進する」では、コミュニティソーシャルワーカー等が中心となってコミュニティ単位でワークショップを開催し、これまで地域活動の担い手として参加してこなかった方にも地域活動を身近に感じてもらえるような働きかけを行う。
・定年退職後の孤独・孤立を防ぐためには社会参加が重要であることから、企業等を訪問し、地域活動への参加を働きかける。

単位施策 01 包括的支援体制の構築を推進する

主管課：社会福祉課

評価
順調でない

単位施策指標名	基準値	R05年度	R06年度	R07年度	対基準値
福祉に関する相談先を知っている人の割合（%）	59.1	63.1	61.4	55.4	悪化
生活の困りごとを相談できる相手がいる人の割合（%）	81.2	84.0	85.2	81.4	改善

成果指標動向

・「福祉に関する相談先を知っている人の割合」は、基準値より3.7ポイント、前年度より6.0ポイント低下している。年齢別では、10～40代が基準値より低く、その他の年代では基準値より高くなっている。
・「生活の困りごとを相談できる相手がいる人の割合」は、基準値より0.2ポイント改善、前年度より3.8ポイント低下している。年齢別では、10～40代及び60代が前年度より低く、その他の年代では前年度より高くなっている。

主な事業の概要

（単位：千円）

款項目	事業名	R07年度予算	R07年度決算	
03-01-01	成年後見利用促進事業負担金	13,618	12,855	
活動結果	認知症、知的障がい、精神障がい等の理由で、自分で生活上の判断や財産管理ができない市民の権利を擁護するため、知多半島4市5町の協定に基づき成年後見等の支援を実施した ・委託先　特定非営利活動法人知多地域権利擁護支援センター ・東海市分受任者数　合計　130人（令和8年3月末現在） （内訳　後見70人、保佐49人、補助11人）		決算の内訳（主なもの）	
			18節	12,855
			課名	
			【社会福祉課】	
03-01-01	ひきこもり支援センター設置事業	37,880	37,880	
活動結果	ひきこもりの状態にある方やその家族を対象に、常設居場所事業、相談・訪問支援事業、家族会支援事業、広報・啓発事業、就労準備支援事業及び学習・生活支援事業を実施した ・ほっとプラザ利用者数　延4,681人 ・委託先　特定非営利活動法人オレンジの会		決算の内訳（主なもの）	
			12節	37,880
			課名	
			【社会福祉課】	
03-01-01	重層的支援体制推進事業	45,160	45,077	
活動結果	複雑化・複合化した地域生活課題に対応するため、コミュニティソーシャルワーカー(ＣＳＷ)等の配置及び研修を行うことで、重層的支援体制整備を推進した ・委託先　社会福祉協議会(ＣＳＷ等配置)、日本福祉大学(研修) ・研修会参加実人数　相談員向け研修28人、職員向け研修67人、市民向け研修129人		決算の内訳（主なもの）	
			7節	169
			8節	130
			12節	44,761
			課名	
			【社会福祉課】	
03-01-02	障がい者相談支援事業	82,230	82,230	
活動結果	障がい者の生活支援のために身体・知的・精神障がいに対応した専門相談員により、障がい者の地域生活の構築・継続的な相談支援を実施した ・相談件数　延8,543件 ・委託先　社会福祉法人さつき福祉会 株式会社波音		決算の内訳（主なもの）	
			12節	82,230
			課名	
			【社会福祉課】	
03-01-05	地域包括支援センター設置事業	108,950	108,950	
活動結果	高齢者の心身の健康の保持及び生活の安定に必要な援助を行うため、地域の様々なニーズに対応できる拠点としての地域包括支援センターを設置した ・委託先　東海市社会福祉協議会		決算の内訳（主なもの）	
			12節	108,950
			課名	
			【高齢者支援課】	

単位施策 02 **地域福祉の担い手や組織の醸成を推進する**

主管課：社会福祉課

評価
順調でない

単位施策指標名	基準値	R05年度	R06年度	R07年度	対基準値
地域福祉活動に担い手として参加している人の割合（%）	14.8	15.9	16.8	13.9	悪化

成果指標動向

・成果指標は、基準値より0.9ポイント、前年度より2.9ポイント悪化している。年齢別では、10～30代が基準値より低く、その他の年代では基準値より高くなっている。

主な事業の概要

（単位：千円）

款項目	事業名	R07年度予算	R07年度決算	
03-01-01	民生委員活動支援事業	10,628	8,828	
活動結果	社会福祉事業を推進するため、地域で社会福祉に携わる民生委員の活動を支援した ・民生委員　143人 ・活動報償金支給額　2,743千円 ・活動等費用弁償　4,158千円 ・視察報償金支給額　865千円		決算の内訳（主なもの）	
			7節	8,517
			10節	128
			18節	103
			課名	
			【社会福祉課】	
03-01-01	保護司活動支援事業	1,724	1,294	
活動結果	社会福祉事業を推進するため、地域で社会福祉に携わる保護司の活動を支援した ・保護司　36人 ・活動報償金支給額　993千円 ・視察報償金支給額　240千円		決算の内訳（主なもの）	
			7節	1,294
			課名	
			【社会福祉課】	
03-01-01	社会福祉協議会補助事業	88,819	82,582	
活動結果	社会福祉協議会の活動基盤の安定を図り、障がい者の福祉サービスの充実を推進するため、社会福祉協議会の運営費に対して補助した ・職員　8人(うち嘱託職員1人) ・臨時職員　5人 ・補助率　10/10(職員人件費)		決算の内訳（主なもの）	
			18節	82,582
			課名	
			【社会福祉課】	
03-01-01	民生委員・児童委員連絡協議会活動費補助事業	491	491	
活動結果	地区民生委員・児童委員の連携と活動の充実を図るため、活動経費に対して補助金を交付した ・補助率　定額 ・対象経費　民生委員・児童委員連絡協議会活動費、広報誌作成費		決算の内訳（主なもの）	
			18節	491
			課名	
			【社会福祉課】	
03-02-01	児童委員・主任児童委員活動支援事業	5,849	5,763	
活動結果	児童・妊産婦・ひとり親家庭等の福祉増進のため、児童委員・主任児童委員の活動を支援した ・児童委員　143人(うち主任児童委員12人) ・活動報償金　10,000円(1人当たり) ・視察報償金　7,000円(1人当たり) ・活動等費用弁償費　30,100円(1人当たり)		決算の内訳（主なもの）	
			7節	5,763
			8節	0
			課名	
			【こども課】	

めざすまちの姿　03　人と人との絆を育み、だれもが役割を持ち支え合っている

分野　3　地域づくり

施　策　08 高齢者福祉の充実

主管課：高齢者支援課

■施策の目標

高齢者とその家族が、福祉サービスの利用や社会参加により、地域で心豊かに安心して暮らしています。

■施策の基本方針

高齢者やその家族が、安心して暮らすことができるよう、支援が必要な高齢者に対し、それぞれの状況やニーズに合った福祉サービスの充実を図ります。

また、高齢者がやりがいや生きがいを持ち、社会や地域で活躍できるよう、高齢者の豊かな経験や技能を生かすことができる機会の提供や環境の整備を推進します。

■施策実現の財源投入状況　（単位：千円）

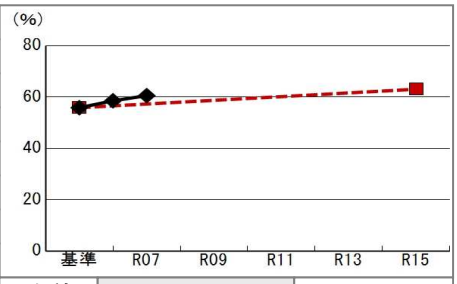
予算	R07年度	1,946,187	対前年比　107.3%	決算	R07年度	1,884,771	対前年比　107.1%
	R06年度	1,813,661			R06年度	1,759,561	

■まちづくり指標の推移

高齢者が地域で安心して暮らしていると思う人の割合（%）

指標NO.0010　【指標特性】上がると良い指標

基準値		55.8
R06実績		58.5
R07実績		60.5
R08実績		
R09実績		
R10実績		
めざそう値	R10	59.4
	R15	63



対基準値	改善	R15めざそう値達成率	+65.3%
対前年比	改善		

高齢者支援課

基準値		
R06実績		
R07実績		
R08実績		
R09実績		
R10実績		
めざそう値	R10	
	R15	

対基準値		R15めざそう値達成率	
対前年比			

■施策全体の評価　順調

指標動向

・まちづくり指標は、基準値より4.7ポイント改善した。
・年齢別では29歳以下が高い割合となっており、年齢層が上がるについて割合が低い傾向であるが、75歳以上は改善傾向にある。
・職業別では学生、自営業、パート・アルバイトで高い割合となった。
・学区別では大田、渡内、三ツ池地区で高い割合となった。

施策全体評価の要因分析

・まちづくり指標が対基準値で改善していること、単位施策の成果指標もすべて対基準値で改善していることから、順調と評価する。
・まちづくり指標は、「ひとり暮らし高齢者や要介護者などに対する福祉・介護サービスが充実している」と回答した割合が最も高く、福祉サービスの充実が評価につながっているものと考える。
・単位施策01「高齢者の福祉サービスを充実させる」では、R6年度から難聴高齢者補聴器購入費補助事業や訪問理美容サービス補助事業を新たに実施するとともに、要介護高齢者福祉タクシー料金助成事業や配食サービス事業など高齢者のニーズに対応した取り組みを進めてきたことが指標の改善につながっていると考える。
・単位施策02「高齢者の活躍の場を増やし、社会参加を促進する」では、成果指標を職種別でみると、パート・アルバイトや主婦の数値が高く、地域の敬老行事などに参加しているものと考える。

今後の方針

・単位施策01「高齢者の福祉サービスを充実させる」は、まちづくり指標である「高齢者が地域で安心して暮らしていると思う人の割合」に対して貢献度が高いことから、利用者のニーズに対応した介護・福祉サービスの充実を図っていく。
・本市の人口は、75歳以上の人口は前年度から増加している一方で、65歳以上の人口は減少しており、高齢者全体における年齢構成の高齢化が進んでいる。また、単身世帯の高齢者も増加しているため、福祉サービスの利用や地域活動での見守りを推進することで高齢者が安心して暮らせるまちづくりを進めていく。

単位施策 01 **高齢者の福祉サービスを充実させる**

主管課：高齢者支援課

評価
順調

単位施策指標名	基準値	R05年度	R06年度	R07年度	対基準値
高齢者福祉サービスが充実していると感じている利用者の割合（%）	50.4	52.5	50.7	55.3	改善

成果指標動向

・成果指標は基準値より4.9ポイント改善し、前年度より4.6ポイント改善した。
・この成果指標は40歳以上を対象としているが、特に75歳以上が58.9%と高くなっている。
・職業別や学区別では、特に差異は見られなかった。

主な事業の概要

（単位：千円）

款項目	事業名	R07年度予算	R07年度決算
03-01-01	知多北部広域連合負担金	1,326,918	1,326,918
活動結果	知多北部広域連合(3市1町)の介護保険事業に対して負担金を支出した ・均等割　20% ・人口割40～64歳　30% ・人口割65歳以上　50%		決算の内訳（主なもの） 18節 1,326,918 課名 【高齢者支援課】
03-01-05	認知症地域支援推進事業	5,012	5,011
活動結果	認知症の高齢者を介護している家族の相談窓口を設けるとともに、認知症に対する理解促進のため認知症フォーラムを開催した ・相談窓口　週5回（火～土曜日）まなぶん横須賀 ・相談件数　61件、来所者　3,984人 ・認知症フォーラム　9月7日開催　参加者数　123人		決算の内訳（主なもの） 10節 19 12節 4,992 課名 【高齢者支援課】
03-01-05	認知症初期集中支援事業	10,271	10,256
活動結果	認知症の人やその家族に、早期に関わる認知症初期集中支援チームを配置し、早期診断・早期支援を行った ・認知症初期集中支援チーム員会議　12回（チーム員3人） ・支援対象者数　12人 ・認知症初期集中支援チーム検討委員会　2回（委員9人）		決算の内訳（主なもの） 7節 72 10節 21 12節 10,160 課名 【高齢者支援課】
03-01-05	在宅高齢者訪問理美容サービス補助事業	1,892	602
活動結果	理美容店へ行くことができない在宅寝たきりの要介護認定を受けた高齢者に対し、訪問理美容に係る費用の一部を補助した ・対象者　65歳以上で要介護4以上の常時寝たきり等、自ら理美容店へ行くことが困難な方等 ・補助額　1回当たり5,000円 ・交付者数　58人		決算の内訳（主なもの） 10節 2 19節 600 課名 【高齢者支援課】
03-01-05	難聴高齢者補聴器購入費補助事業	5,647	5,242
活動結果	難聴高齢者の孤立や、認知症の進行を予防するため、補聴器の購入費用の一部を補助した ・対象者　65歳以上で聴覚障がいによる身体障害者手帳の交付対象とならない方等 ・補助額　購入費の1/2(市県民税課税世帯25,000円、市県民税非課税世帯50,000円を限度) ・利用数　課税世帯118件、非課税世帯46件		決算の内訳（主なもの） 11節 32 18節 5,210 課名 【高齢者支援課】

単位施策 02 **高齢者の活躍の場を増やし、社会参加を促進する**

主管課：高齢者支援課

評価
順調

単位施策指標名	基準値	R05年度	R06年度	R07年度	対基準値
社会参加・交流をしている高齢者の割合（%）	37.8	42.8	39.1	42.6	改善

成果指標動向

・成果指標は基準値より4.8ポイント改善し、前年度より3.5ポイント改善した。
・この成果指標は65歳以上を対象としているが、65歳～74歳は44.5%と75歳以上より4.3ポイント高くなっている。一方、75歳以上は前年度から2.5ポイント低下している。
・職業別では、パート・アルバイト、主婦の割合が高くなっている。
・学区別では特に差異は見られなかった。

主な事業の概要

（単位：千円）

款項目	事業名	R07年度予算	R07年度決算
03-01-05	プラチナ・ダイヤモンド・金婚者を祝う会開催事業	3,761	3,253

活動結果

結婚して70年・60年・50年を迎える夫婦に対して、多年の御苦労に感謝し、一層の健康と長寿を願い、プラチナ・ダイヤモンド・金婚者を祝う会を開催した
・開催日　2025年10月17日
・場　所　東海市芸術劇場　多目的ホール
・対象者　プラチナ婚者2組（出席者2組4人）、ダイヤモンド婚者45組(出席者31組59人)、金婚者62組(出席者40組79人)

決算の内訳（主なもの）	
12節	3,253
課名	
【高齢者支援課】	

款項目	事業名	R07年度予算	R07年度決算
03-01-05	地域敬老事業費交付事業	22,180	20,878

活動結果

町内会・自治会又はコミュニティが開催する地域敬老行事に対し、交付金を支給した
・対象　　75歳以上の高齢者がいる町内会・自治会等の自治組織
・交付金額　1人あたり1,800円
・対象人数　64団体（11,599人）

決算の内訳（主なもの）	
18節	20,878
課名	
【高齢者支援課】	

款項目	事業名	R07年度予算	R07年度決算
03-01-05	高齢者循環バス利用促進事業	16,310	15,878

活動結果

高齢者の健康寿命の延伸や外出促進を目的として、75歳以上の高齢者が無料で循環バスを利用できるよう、運賃を負担した
・対象者　　市内在住75歳以上の者
・利用者数　137,470人
・事業者　　知多乗合株式会社

決算の内訳（主なもの）	
11節	1,082
12節	984
18節	13,812
課名	
【高齢者支援課】	

款項目	事業名	R07年度予算	R07年度決算
03-01-05	高齢者スマートフォン活用支援講習会開催事業	4,026	3,695

活動結果

高齢者がスマートフォンの使い方や活用方法等を少人数(6人)で学ぶことができる講習会を開催した
・受講者数150人（基礎応用編74人、スマホ決済編76人）

決算の内訳（主なもの）	
12節	3,695
課名	
【高齢者支援課】	

款項目	事業名	R07年度予算	R07年度決算
03-01-05	高齢者とうかい健康チャレンジ促進事業	3,004	2,100

活動結果

高齢者の自主的な健康づくりと介護予防への取組につながるよう、スマートフォンを活用したポイントを付与し、外出を促進した
・対象者　65歳以上の高齢者
・記念品交換者数　1,990人

決算の内訳（主なもの）	
7節	2,087
10節	13
課名	
【高齢者支援課】	

めざすまちの姿　03　人と人との絆を育み、だれもが役割を持ち支え合っている

分野　3　地域づくり

施　策　09 障がい者福祉の充実

主管課：社会福祉課

■施策の目標

障がい者とその家族が、福祉サービスの利用や社会参加により、地域で心豊かに安心して暮らしています。

■施策の基本方針

障がい者やその家族のニーズに合った障がい福祉サービスを充実させ、地域における障がい者の生活を支援します。

また、障がい者とその家族が安心して暮らせるよう、障がいに関する理解促進の機会を設け、市民や地域の理解を深めるとともに、就労をはじめとした障がい者の社会参加に向けた取り組みを支援します。

■施策実現の財源投入状況　（単位：千円）

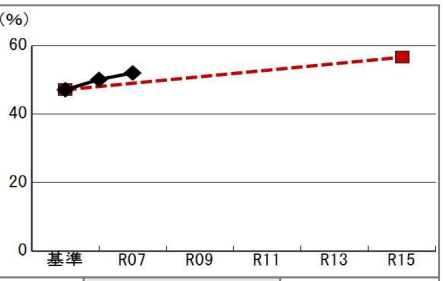
予算	R07年度	3,669,831	対前年比	107.7%	決算	R07年度	3,568,758	対前年比	106.5%
	R06年度	3,406,986				R06年度	3,350,898		

■まちづくり指標の推移

障がい者が地域で安心して暮らしていると思う人の割合（%）

指標NO.0011　【指標特性】上がると良い指標

基準値		47.1
R06実績		50.1
R07実績		52.0
R08実績		
R09実績		
R10実績		
めざそう値	R10	51.8
	R15	56.6



対基準値	改善	R15めざそう値達成率	+51.6%
対前年比	改善		

社会福祉課

基準値			
R06実績			
R07実績			
R08実績			
R09実績			
R10実績			
めざそう値 R10			
めざそう値 R15			
対基準値		R15めざそう値達成率	
対前年比			

■施策全体の評価　順調

指標動向

・まちづくり指標は、基準値より4.9ポイント改善し、前年度より1.9ポイント改善している。
・年齢では10代が最も高く、市全体より14.7ポイント高い。

施策全体評価の要因分析

・まちづくり指標は基準値より改善しており、単位施策の成果指標も全て基準値より改善していることから、施策全体としては順調と評価する。
・社会福祉協議会や福祉団体が、小中学校で福祉教育や人権教育などを継続して行っていることが影響していると考える。
・単位施策01「障がい者に関する福祉サービスの利用者数」が大きく改善しており、年齢が若いうちから就労系サービス等の福祉サービスにつながることができていることにより、単位施策02「障がい者が社会参加できていると感じている人の割合」が改善したことも影響している。

今後の方針

・障がい者とその家族が地域で安心して生活できるよう、障がい福祉サービスの充実を図るとともに、障がい者に対する理解促進や権利擁護支援を推進するため、障がい福祉サービス事業所における計画的な人材の育成・確保を進める。
・福祉事業者や関係団体と連携し、障がい者への理解促進に向けた啓発活動や、差別解消、虐待防止に取り組んでいく。

単位施策 01 **障がい者の福祉サービスを充実させる**

主管課：社会福祉課

評価
順調

単位施策指標名	基準値	R05年度	R06年度	R07年度	対基準値
障がい者に関する福祉サービスの利用者数（人/年）	830	860	882	898	改善

成果指標動向

・「障がい者に関する福祉サービスの利用者数」は、基準値より68人、対前年度より16人増加し、大きく改善している。

主な事業の概要

（単位：千円）

款項目	事業名	R07年度予算	R07年度決算	
03-01-02	障がい福祉サービス給付事業	2,681,451	2,592,677	
活動結果	障害者総合支援法に基づき、障がい福祉サービス費等を支給した ・就労支援給付　延81,780日　789,076千円 ・生活介護給付　延47,058日　675,228千円 ・居宅介護給付　延65,582時間　400,360千円 ・共同生活援助給付　延62,553日　512,699千円		決算の内訳（主なもの）	
			11節	2,197
			13節	951
			19節	2,589,490
			課名	
			【社会福祉課】	
03-01-02	障がい者医療給付事業	107,080	107,064	
活動結果	障害者総合支援法に基づき、身体障がい者が更生するための医療給付を行った ・更生医療　延3,373件　99,176千円 ・療養介護医療　延　109件　7,756千円		決算の内訳（主なもの）	
			11節	132
			19節	106,932
			課名	
			【社会福祉課】	
03-01-02	障がい者地域生活支援事業	99,316	97,797	
活動結果	障害者総合支援法に基づき、地域生活支援事業を実施した ・移動支援給付　延16,207時間　48,243千円 ・地域ﾃﾞｲｻｰﾋﾞｽ給付　延　439人　10,939千円 ・日常生活用具給付　延2,181人　22,058千円		決算の内訳（主なもの）	
			1節	2,694
			12節	2,564
			19節	90,305
			課名	
			【社会福祉課】	
03-01-04	心身障がい者医療助成事業	246,480	241,411	
活動結果	身体障がい者1級～3級、知的障がい者ＩＱ50以下及び自閉症状群を有する方に対する医療費を助成した ・受給者数　1,194人(2025年度末現在) ・助成件数　36,368件 ・助成額　222,498千円		決算の内訳（主なもの）	
			1節	3,094
			12節	12,668
			19節	222,499
			課名	
			【国保課】	
03-01-04	精神障がい者医療助成事業	122,819	120,758	
活動結果	精神障がい者1級～3級、自立支援医療受給者証(精神通院)に対する医療費を助成した ・受給者数　1,972人(2025年度末現在) ・助成件数　48,033件 ・助成額　119,122千円		決算の内訳（主なもの）	
			10節	64
			11節	1,572
			19節	119,122
			課名	
			【国保課】	

単位施策 02 **障がい者の社会参加を促進する**

主管課：社会福祉課

評価
順調

単位施策指標名	基準値	R05年度	R06年度	R07年度	対基準値
障がい者が社会参加できていると感じている人の割合（%）	37.2	41.3	38.7	43.8	改善
福祉施設から一般就労への移行者数（人/年）	23	19	23	30	改善

成果指標動向

・「障がい者が社会参加できていると感じている人の割合」は、基準値より6.6ポイント、対前年度より5.1ポイント改善している。年齢別では16～19歳が最も多く、職業別では学生が最も多い。
・「福祉施設から一般就労への移行者数」は、基準値、対前年値より7人増加し、改善している。

主な事業の概要

（単位：千円）

款項目	事業名	R07年度予算	R07年度決算
03-01-02	障がい者福祉タクシー利用助成事業	12,283	12,283

活動結果

障がい者が福祉タクシー及びリフト付福祉タクシーを利用する際の初乗り料金相当額を支給した
・福祉タクシー　　延6,596件　3,636千円
・リフト付福祉タクシー　延1,975件　8,343千円

決算の内訳（主なもの）	
10節	305
19節	11,978
課名	
【社会福祉課】	

款項目	事業名	R07年度予算	R07年度決算
03-01-02	障がい者（児）スポーツ大会開催事業	652	652

活動結果

障がい者(児)相互の交流、体力の増進等を目的にスポーツ大会を開催した
・時期　　令和7年10月 4日
・場所　　東海市民体育館
・委託先　東海市ふれあいスポーツ大会実行委員会

決算の内訳（主なもの）	
12節	652
課名	
【社会福祉課】	

款項目	事業名	R07年度予算	R07年度決算
03-01-02	障がい者理解促進事業	411	401

活動結果

障がい者に対する理解促進を図るため、障がい者の就労継続支援事業所で作成した物品を大池公園管理事務所内の売店「ふらっと」で障がい者の理解啓発イベントと合わせて市民に配布した
・さつき福祉会「あじさい」　和菓子、ぬりえ用紙
・あゆみの会「ドリームハウス」　焼菓子

決算の内訳（主なもの）	
10節	401
課名	
【社会福祉課】	

款項目	事業名	R07年度予算	R07年度決算
03-01-02	障がい者地域就労支援事業	2,000	2,000

活動結果

社会福祉法人さつき福祉会が運営する大池公園管理事務所内売店「ふらっと」における障がい者の就労に対し、給付金を支給した
・勤務体制　指導員1人、障がい者1人を常時配置
・開店日　　原則月曜日、火曜日及び年末年始を除く毎日

決算の内訳（主なもの）	
19節	2,000
課名	
【社会福祉課】	

款項目	事業名	R07年度予算	R07年度決算
03-01-02	障がい者バス乗車運賃助成事業	878	878

活動結果

知多乗合株式会社が運行する市内路線バスを障がい者が利用した場合に障がい者の運賃(自己負担分)相当額を補助した
・対象者　　身体障がい者、知的障がい者、精神障がい者等
・補助内容　知多乗合株式会社への定額補助

決算の内訳（主なもの）	
18節	878
課名	
【社会福祉課】	

めざすまちの姿　03　人と人との絆を育み、だれもが役割を持ち支え合っている

分野　3　地域づくり

施　策　10 協働と尊重による地域社会づくりの推進

主管課：市民協働課

■施策の目標

まちづくりを担う多様な主体が、地域課題への対応や地域の魅力を生かしたまちづくりを進め、それぞれの個性や状況を理解し、連携・協働しながらともに暮らしています。

■施策の基本方針

市民と行政が対等な立場で連携・協働することがまちづくりを進めるうえで重要であるため、市民が主体となった活動や各種団体などを支援します。

また、市民、団体、事業者などが協働しながら人権意識を高め、偏見を排除し、多様な文化・価値観を認め合う地域づくりを推進します。

■施策実現の財源投入状況　（単位：千円）

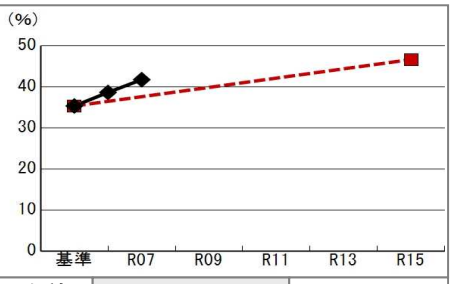
予算	R07年度	175,452	対前年比　106.2%	決算	R07年度	169,994	対前年比　107.3%
	R06年度	165,268			R06年度	158,448	

■まちづくり指標の推移

住んでいる地域が協働で地域課題の解決に取り組んでいると思う人の割合（%）

指標NO.0012　【指標特性】上がると良い指標

基準値		35.3
R06実績		38.6
R07実績		41.7
R08実績		
R09実績		
R10実績		
めざそう値	R10	41
	R15	46.6
対基準値	改善	R15めざそう値達成率 +56.6%
対前年比	改善	

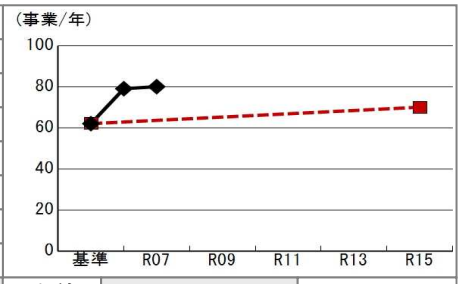


市民協働課

NPO・大学・企業との協働により実施している事業数（事業/年）

指標NO.0013　【指標特性】上がると良い指標

基準値		62
R06実績		79
R07実績		80
R08実績		
R09実績		
R10実績		
めざそう値	R10	65
	R15	70
対基準値	改善	R15めざそう値達成率 +225.0%
対前年比	改善	



市民協働課

■施策全体の評価　横ばい

指標動向

・「住んでいる地域が協働で地域課題の解決に取り組んでいると思う人の割合」は、前年度より3.1ポイント、基準値より6.4ポイント改善している。年齢別では60歳以上を除いた全ての年代で基準値を上回っている。職業別では無職とその他を除いた全ての職業で基準値を上回っている。

・「ＮＰＯ・大学・企業との協働により実施している事業数」は、前年度より1事業、基準値より18事業改善している。

施策全体評価の要因分析

・まちづくり指標は基準値から改善しているが、単位施策04「多様性を認め合う社会を推進する」は順調でないため、施策全体としては横ばいと評価する。

・緑陽等の4つのモデル地区において「地域の将来像の実現」に向けて進めているコミュニティを中心とした地域運営体制づくりの各種取組により「住んでいる地域が協働で地域課題の解決に取組んでいると思う人の割合」の改善につながっていると考える。

・単位施策03「市民活動に参加している人の割合」は基準値より低下しており、職業別では、会社員・公務員が低く、ライフスタイルの変化、価値観の多様化・複雑化や、自営業のように比較的、時間や場所に縛られない働き方がしにくいこと等が要因と考える。

・単位施策04「多様性を認め合い、地域でともに暮らしていこうと思う人の割合」は、65歳以上の方が低く、LGBTQ＋等の性の多様性に関する理解促進等が十分に図れなかったことが要因と考える。

今後の方針

・市民と行政の連携・協働によるまちづくりの推進をめざして、コミュニティを中心とした地域運営体制づくりを進めるとともに、市民活動団体、ＮＰＯ、大学及び企業等の多様な主体による新たな協働の推進体制づくりを進める必要がある。

・性別や国籍等に関わらず、だれもが多様な文化・価値観を認め合う地域社会の実現をめざして、特に65歳以上のシニア層を意識した男女共同参画意識の向上と多様な性に関する理解促進に向けた啓発活動を推進するとともに、各種団体と連携した多文化共生の取組を展開する必要がある。

単位施策 01 **地域運営体制づくりを推進する**

主管課：市民協働課

評価
順調

単位施策指標名	基準値	R05年度	R06年度	R07年度	対基準値
コミュニティの活動が活発であると思う人の割合（%）	38.8	43.2	41.5	46.1	改善

成果指標動向

・成果指標は、基準値より7.3ポイント、前年度より4.6ポイント改善している。
・年齢別では75歳以上は31.3%と他の年代よりも低くなっている一方、職業別では学生が58.6%と他の職業よりも高くなっている。

主な事業の概要

（単位：千円）

款項目	事業名	R07年度予算	R07年度決算	
02-01-05	コミュニティ活動支援事業	20,212	20,212	
活動結果	コミュニティ活動の活性化を図るため、12コミュニティに対してコミュニティ推進地区活動費交付金を交付した ・世帯割(1世帯当たり)　70円/世帯 ・均等割(1地区当たり)　1,080千円/コミュニティ ・人口割(1人当たり)　30円/人		決算の内訳（主なもの）	
			10節	94
			11節	43
			18節	20,070
			課名	
			【市民協働課】	
02-01-05	コミュニティ活動補助事業	4,100	3,300	
活動結果	コミュニティ活動備品の購入に対して補助した ・対象　1地区(三ツ池) ・補助額　2,500千円 コミュニティの周年事業に対して補助した ・対象　1地区(三ツ池 30周年) ・補助額　800千円		決算の内訳（主なもの）	
			18節	3,300
			課名	
			【市民協働課】	
02-01-05	コミュニティを中心とした地域運営体制づくり事業	6,270	6,270	
活動結果	4つのモデル地区における取組内容、組織運営体制、各種事業等の成果や課題の共有と気づきの場として合同研究会を実施するとともに、渡内、富木島ふれあい及び加木屋の3つのモデル地区では、地域の将来像の実現に向けた懇談会と活動拠点のあり方の検討等を行った ・モデル地区　緑陽、渡内、富木島ふれあい、加木屋		決算の内訳（主なもの）	
			12節	6,270
			課名	
			【市民協働課】	
02-01-08	地域まちづくり支援事業	238	154	
活動結果	公共施設に担当職員が定期的に訪問・滞在し、地域にあったまちづくりのコーディネーターとして地域活動を支援した ・場所　緑陽コミュニティセンターはじめ地区公民館・市民館等(市内12箇所) ・回数　1施設につき週1回		決算の内訳（主なもの）	
			8節	154
			課名	
			【市民協働課】	
02-01-16	緑陽コミュニティセンター空調機設置事業	3,223	2,673	
活動結果	緑陽コミュニティセンター体育室に設置した空調機にメダルを投入することで一定時間動作する制御装置を整備した ・場所　名和町蓮池地内（緑陽コミュニティセンター） ・内容　硬貨式動作時間制御装置整備工事 ・工期　2025.11.18～2026. 3.16		決算の内訳（主なもの）	
			14節	2,673
			課名	
			【市民協働課】	

単位施策 02 **地域活動を推進する**

主管課：市民協働課

評価
横ばい

単位施策指標名	基準値	R05年度	R06年度	R07年度	対基準値
地域活動に参加している人の割合（%）	25.3	30.4	28.1	27.0	改善

成果指標動向

成果指標は、基準値より1.7ポイント改善しているが、前年度より1.1ポイント低下している。
・年齢別では20代が5.6%、10代が13.3%と他の年代よりも低くなっている一方で、職業別では主婦（家事専業）が39.0%と他の職業よりも高くなっている。

主な事業の概要

（単位：千円）

款項目	事業名	R07年度予算	R07年度決算	
02-01-05	行政協力員報償事業	14,526	14,168	
活動結果	行政協力員に対して報償金を支給した ・行政協力員　108名 ・世帯割(1世帯当たり)　480円 ・均等割(1町内会・自治会当たり)　30,000円		決算の内訳（主なもの） 7節　14,168 課名 【市民協働課】	
02-01-05	行政協力員研修事業	467	458	
活動結果	行政協力員の資質向上を図るために開催した研修会に対して補助した ・対象　行政協力員　106名 ・開催日　2025年 5月23日 ・場所　東海市立勤労センター		決算の内訳（主なもの） 8節　26 18節　432 課名 【市民協働課】	
02-01-05	町内会・自治会活動支援事業	24,584	24,069	
活動結果	自治組織の円滑な運営を図るため、107町内会・自治会に対して自治振興費交付金を交付した ・世帯割(1世帯当たり)940円 ・均等割　20千円 ・加算額 151～500世帯　5千円、501～1,000世帯 10千円、1,001～1,500世帯 20千円、1,501～2,000世帯 30千円		決算の内訳（主なもの） 18節　24,069 課名 【市民協働課】	
02-01-05	集会所備品購入費等補助事業	7,078	6,781	
活動結果	町内会・自治会が実施した集会所の改修、備品の購入、掲示板の設置に対して補助した ・集会所改修　補助率1/2(限度額1,000千円)　7件 ・備品購入　補助率1/2(限度額　500千円)　11件 ・掲示板設置　補助率1/2(限度額　100千円)　5件		決算の内訳（主なもの） 18節　6,781 課名 【市民協働課】	
02-01-05	集会所建築費補助事業	20,000	20,000	
活動結果	ネオグラッドア自治会の集会所の建築費に対して補助した ・新築　補助率2/3(一時避難所) ・延床面積　166.75㎡ ・場所　加木屋町北社山地内		決算の内訳（主なもの） 18節　20,000 課名 【市民協働課】	

単位施策 03 **市民活動を推進する**

主管課：市民協働課

評価
横ばい

単位施策指標名	基準値	R05年度	R06年度	R07年度	対基準値
市民活動目的による市民活動センター来館者数（人/年）	10,561	10,741	12,081	13,370	改善
市民活動に参加している人の割合（%）	7.8	7.7	7.1	7.0	悪化

成果指標動向

・「市民活動目的による市民活動センター来館者数」は、基準値より2,809人、前年度より1,289人改善している。
・「市民活動に参加している人の割合」は、基準値より0.8ポイント、前年度より0.1ポイント低下している。年齢別では75歳以上が12.5%で最も高く、職業別では自営業が10.5%で最も高くなっている。

主な事業の概要

（単位：千円）

款項目	事業名	R07年度予算	R07年度決算
02-01-07	姉妹都市提携記念米沢市交流事業	300	300

活動結果

米沢市との姉妹都市提携25周年を記念し、米沢市を拠点として活動する「やまがた愛の武将隊」を東海秋まつりに招聘した
・時期　2025年11月 1日、2日
・場所　元浜公園、市民体育館

決算の内訳（主なもの）	
12節	300
課名	
【秘書課】	

款項目	事業名	R07年度予算	R07年度決算
02-01-08	ＮＰＯ活動推進事業	21	8

活動結果

地域課題に取り組むＮＰＯ等を調査・研究することでＮＰＯ活動の理解促進を図るため、現場見学の研修に参加した
・対象　市職員

決算の内訳（主なもの）	
10節	2
18節	6
課名	
【市民協働課】	

款項目	事業名	R07年度予算	R07年度決算
02-01-08	まちづくり協働推進事業審査会設置事業	57	57

活動結果

第7次総合計画が目指す協働・共創によるまちづくりを推進するため、市民活動団体と行政の協働により効果が期待される2事業に対して延べ2団体の応募提案を審査し、2事業を決定した
・審査員数　6人
・開催日　一次審査会(2025年 7月17日)
　　二次審査会(同年 8月8日)

決算の内訳（主なもの）	
7節	48
8節	9
課名	
【市民協働課】	

款項目	事業名	R07年度予算	R07年度決算
02-01-08	協働推進体制づくり検討事業	2,552	2,486

活動結果

さらなる協働のまちづくりの推進に向けて、ＮＰＯ、市民活動団体、企業、大学等の各団体のネットワーク強化による推進体制づくりをはじめ、協働の基本的な考え方、本市における協働の課題、各種支援制度等について検討した
・検討委員会委員数 7人
・開催回数 4回

決算の内訳（主なもの）	
7節	168
8節	8
12節	2,310
課名	
【市民協働課】	

款項目	事業名	R07年度予算	R07年度決算
02-01-10	市民等顕彰事業	948	948

活動結果

地方自治、産業、環境、福祉など公共分野で功績を残し、叙勲又は褒章を受章された市民を顕彰し、その功績を称えた
・祝賀会開催日 2026年 1月 7日
・叙勲等受章者 叙勲10人、褒章3人

決算の内訳（主なもの）	
7節	420
10節	36
12節	492
課名	
【秘書課】	

単位施策 04 **多様性を認め合う社会を推進する**

主管課：市民協働課

評価
順調でない

単位施策指標名	基準値	R05年度	R06年度	R07年度	対基準値
多様性を認め合い、地域でともに暮らしていこうと思う人の割合（%）	64.1	67.1	62.0	61.6	悪化

成果指標動向

・成果指標は、基準値より2.5ポイント、前年度より0.4ポイント低下している。
・年齢別では、65歳以上は60%を下回っており基準値及び前年度より低下している一方で、職業別では学生が72.4%と最も高くなっている。

主な事業の概要

（単位：千円）

款項目	事業名	R07年度予算	R07年度決算	
02-01-07	国際交流協会補助事業	2,906	2,853	
活動結果	国際交流協会の運営及び各種国際交流・多文化共生事業の実施を支援し、国際交流活動の推進及び地域の国際感覚の高揚を図るため、国際交流協会に対して補助した ・補助率　人件費 100/100、事務費 75/100、事業費 50/100 ・主な事業の参加人数 国際交流事業 約2,560人、多文化共生事業 延1,460人		決算の内訳（主なもの）	
			18節	2,853
			課名	
			【市民協働課】	
02-01-07	戦後８０周年企画開催事業	2,400	2,400	
活動結果	戦後８０年を迎えるにあたり、戦争の悲惨さや平和の大切さが伝わる周年企画を開催した ・時期　2025年 8月 1日～24日 ・場所　創造の杜交流館等 ・内容　映画上映、映像制作ワークショップ発表会、パネル・ポスター展等		決算の内訳（主なもの）	
			12節	2,400
			課名	
			【企画政策課】	
02-01-08	男女共同参画基本計画策定事業	7,632	7,631	
活動結果	本市における男女共同参画の推進状況や社会情勢等を踏まえ多様性を認め合う社会の推進をめざして、とうかいハーモニープラン～東海市男女共同参画プランⅣ～を策定した ・策定期間　2024年度～2025年度 ・計画期間　2026年度～2035年度の10年間 ・内容　計画策定及び計画書作成等		決算の内訳（主なもの）	
			12節	7,631
			課名	
			【市民協働課】	
02-01-08	女性の活躍支援講座等開催事業	556	555	
活動結果	女性の活躍を支援するため、育児休業復帰後の女性並びに働く女性及び事業所を対象とした講座を開催した(まちづくり協働推進事業) ・育児休業復帰後の女性を対象とした講座(2回連続講座) 開催日(参加者数)　2025年 7月27日(4人)・ 8月 3日(4人) ・働く女性及び事業所を対象とした講座 開催日(参加者数)　2025年 6月30日(11人)		決算の内訳（主なもの）	
			12節	555
			課名	
			【市民協働課】	
02-01-08	多様な性に関する相談事業	255	131	
活動結果	性の多様性に関する日常生活や職場等での悩みや困りごとなどを無料相談できる窓口を設置等した ・対象者　LGBTQ＋(性的マイノリティ等)の方、その家族、LGBTQ＋の方を雇用する事業所 ・相談方法　電話、対面、WEB(いずれも予約制)		決算の内訳（主なもの）	
			12節	131
			課名	
			【市民協働課】	